

令和8年度 保健師・助産師職能合同集会 開催要項

1 主 旨

少子高齢化や核家族化が進む中、不安を抱える子育て世代の増加や望まない妊娠、児童虐待の増加等が問題となっている。すべてのこどもが健やかに育つ社会の実現のため、安全・安心に妊娠・出産・子育てができる環境づくりが求められている。

保健師・助産師職能では、専門職同士が顔の見える関係とつながる場を企画し、切れ目のない支援体制の強化を図る。

2 テー マ 妊娠期から子育て期までひとりにしない支援へ ー保健師と助産師がともにできることー

3 日 時 令和8年8月22日(土) 13:00~15:30 (受付 12:30~)

4 開催方法 参集及びオンライン(ZOOM)によるハイブリッド開催

5 会 場 岩手県看護研修センター 3階 研修ホール

6 対 象 保健師・助産師(岩手県看護協会会員・非会員を問わない)、その他関心がある方

7 参加費 看護協会 会員 無料、非会員 1,000円

8 申 込 研修管理システム「マナブル」から申込 期間:6月22日(月)~8月9日(日)

9 プログラム

12:30~ 受付

12:55~ オリエンテーション

13:00~13:05 開会 あいさつ 公益社団法人岩手県看護協会 副会長

13:05~13:50 講演

演題「本県における周産期母子保健包括支援の課題と今後の取組み」(仮)

講師:岩手県保健福祉部子ども子育て支援室 室長兼少子化対策監 前川貴美子氏

13:55~14:35 活動紹介(各20分)

○助産師の立場:院内助産の取組

岩手県立大船渡病院 主任看護師兼主任助産師 佐々木美恵氏

○保健師の立場:自治体の取組「助産師と連携した特定妊婦への支援について」(仮)

花巻市健康こども部こども家庭センター母子保健係 上席主査 栗原由香理氏

14:40~15:20 グループワークと発表

テーマ「保健師・助産師が効果的な連携のために今できること、目指すこと」

15:30 閉会 (アンケート依頼)

※15:40~16:50 職能委員交流会(職能別に分かれ交流会開催)

10 主 催 公益社団法人岩手県看護協会 保健師及び助産師職能委員会

11 そ の 他 15:40~16:50 職能委員交流会

各支部長宛て通知済ですが、職能別に分かれて交流会を開催します。職能委員の皆様は、詳細を支部長にご確認のうえ、併せてご参加ください。